北アメリカ州

名前

問1　アメリカ合衆国の農業や産業の特徴について、その地理的要因を踏まえて説明したものとして、最も適切なものはどれか。（2017年 茨城県公立入試 類似）

1. 全土が北極圏に近いため、冷涼な気候を活かした酪農やトナカイの放牧が産業の中心となっている。
2. 熱帯のジャングルを切り拓いた農地で、コーヒーやカカオなどの特定の農作物を輸出するために栽培するモノカルチャー経済が特徴である。
3. 国全体が山岳地帯であり、平地が少ないため、傾斜地を利用した段々畑による米作りが古くから行われている。
4. 広大な国土を活かし、気候条件に合わせてトウモロコシや小麦などを大規模に生産する商業的農業が発達している。

問2　アメリカ合衆国におけるヒスパニックの人々の特徴と、社会への影響について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）

1. メキシコなどの中南米諸国から移り住んだ人々で、スペイン語を話す人口の増加により、二か国語併記の案内板が増えるなどの変化が見られる。
2. 19世紀後半に鉄道建設の労働力として中国や日本から渡った人々のことで、現在はカリフォルニア州などの西海岸に多く居住している。
3. かつてアフリカから奴隷として連れてこられた人々を先祖に持ち、南部の農業地帯から北部の工業都市へと移動した歴史を持つ。
4. アメリカ大陸に古くから居住していた先住民族のことで、現在は各地の保留地で独自の文化や言語を継承しながら生活している。

問3　アメリカ合衆国の農業統計を分析すると、トウモロコシや小麦の生産量が多く、かつその生産量に対する輸出量の比率が他国に比べて極めて高いことがわかります。この状況を生んでいるアメリカ合衆国の農業の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）

1. 人口が急増しているため、生産量のほとんどを国内で消費し、輸出に回せる余裕がなくなっている。
2. 伝統的な農法を維持し、家族単位での小規模な自給自足的な生産を重視している。
3. 大規模な機械化を進めることで、国内需要を大きく上回る生産を行い、世界市場への輸出を重視している。
4. 熱帯雨林を焼き払って農地を作ることで、短期間に特定の作物だけを大量生産し、輸出している。

問4　北アメリカ大陸の都市において、8月の平均気温と1月の平均気温の差が15度以下と小さく、さらに年降水量が500ミリメートル未満という乾燥したデータを示す都市として最も適切なものを選びなさい。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

1. ニューヨーク
2. シカゴ
3. アンカレジ
4. ロサンゼルス

問5　2020年におけるG7（主要7か国）の統計資料において、人口が約3.3億人、国土面積が約983万平方キロメートル、国内総生産（GDP）が約20.8兆ドルという、いずれの項目でもG7の中で最大の値を示している国として正しいものを次から選びなさい。（2024年 広島県公立入試 類似）

1. ドイツ
2. アメリカ合衆国
3. カナダ
4. イギリス

問6　アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ郊外に位置し、半導体や集積回路といった製品の製造・開発を軸に発展した、世界的な先端技術産業の集積地の呼称を選びなさい。（2023年 佐賀県公立入試 類似）

1. コーンベルト
2. シリコンバレー
3. ラストベルト
4. サンベルト

問7　アメリカ合衆国の小麦地帯や乾燥地域では、数百メートルにも及ぶ巨大なスプリンクラーが円を描くように回転して水をまく、センターピボットと呼ばれるかんがい農業が見られます。このような大規模な設備を導入する主な目的として、適切なものはどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）

1. 土地の傾斜を利用して水を循環させ、土壌が流出するのを防ぎながら稲作を行うため。
2. 都市部から排出される下水を浄化し、肥料成分を含んだ水として再利用するため。
3. 家畜の排泄物を水に混ぜて散布し、化学肥料を一切使わない有機農業を徹底するため。
4. 降水量の少ない地域において、地下水などを活用して広大な農地での安定した生産を可能にするため。

問8　アメリカ合衆国の農業について、地域ごとの気候条件と生産されている農産物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）

1. 五大湖周辺の地域では、夏季の乾燥した気候を活かしてぶどうやオレンジなどの果樹栽培が広く行われている。
2. 五大湖周辺の冷涼な地域では、乳牛を飼育して生乳やバターなどを生産する酪農が盛んである。
3. 地中海性気候に近い西海岸の地域では、温暖な気候を利用して綿花の栽培が大規模に行われている。
4. 冬でも温暖な南東部の地域では、冷涼な気候を好む乳牛の飼育が中心となっている。

問9　アメリカ合衆国西海岸のカリフォルニア州北部に位置する、サンフランシスコ湾の周辺地域について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 広島県公立入試 類似）

1. かつて自動車工業の中心地として発展したが、現在は産業の衰退によって「ラストベルト」と呼ばれる地域の一部となっている。
2. ICT（情報通信技術）に関連する世界的な企業や先端技術産業の研究拠点が集積しており、シリコンバレーと呼ばれている。
3. 伝統的な繊維工業や商工業の拠点であり、ボストンを中心に多くの名門大学が集まる学術都市圏を形成している。
4. 航空機産業やソフトウェア産業が発達しており、マイクロソフトやアマゾンなどの本社が置かれているシアトル周辺の地域である。

問10　アメリカ合衆国の北緯37度以南に広がるサンベルトと呼ばれる地域で、近年、先端技術産業が急速に発展した背景として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2024年 大阪府公立入試 類似）

1. 五大湖周辺で産出される鉄鉱石や石炭を背景に、大規模な重化学工業の集積が進んだため。
2. 温暖な気候に加えて、広い土地や安価な労働力が確保しやすかったため、多くの企業が進出した。
3. 広大な草原地帯を利用した企業的な小麦栽培と、それを加工する食品産業が中心となって成長したため。
4. 北東部の古い工業地帯よりも冬の寒さが厳しく、エネルギー需要に応えるためのインフラ開発が先行したため。

問11　北アメリカ大陸に位置するアメリカ、カナダ、メキシコの3カ国間で結ばれた経済協力の枠組みについて、加盟国の総面積が約2178万平方キロメートルと広大で、貿易額がEU（欧州連合）に次ぐ規模を誇る組織の名称を次から選びなさい。（2018年 兵庫県公立入試 類似）

1. NAFTA（北米自由貿易協定）
2. ASEAN（東南アジア諸国連合）
3. APEC（アジア太平洋経済協力会議）
4. MERCOSUR（南米南部共同市場）

問12　アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国が、USMCA（旧NAFTAを含む）のような自由貿易協定を締結している主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 大阪府公立入試 類似）

1. アジア地域からの輸入品に対して一律に高い関税を課し、域内市場から完全に排除するため。
2. 南アメリカ諸国との経済格差を是正するために、北米共通の通貨を導入し流通させるため。
3. 域内の関税を原則として撤廃することで、商品の流通を活発にし、経済成長を促進するため。
4. ヨーロッパ連合（EU）と同様に、加盟国間での政治的な統合と軍事同盟を強化するため。